無題（十）

宮本百合子

青空文庫

三四日梅雨のように降りつづいた雨がひどい地震のあと晴れあがった。

五時すぎて夕方が迫っているのに　雀がチク　チ　チチと楽しそうに囀り、まだ濡れて軟かく重い青葉は眼に沁みる程　蒼々として見える。どこでホーホケキョと鶯の声がする。遠くの欅の梢や松の梢のあたり　薄すり青っぽい靄がこめている。まだポトリ　ポトリ　雨のしずくがトタン屋根にしたたっているが、前の瓦屋根越に見えるよその排気筒はしずかにゆるやかにまわって、蠅が　巻き上げた簾のところで　かたまってとびまわっている。柿の花が目にとまった。見るととなりの庭の土の上に　いくらかその花が落ちている、梅雨の頃の子供のときを思い出す。水たまり、柿の花が浮んでいる、ところ。

青空文庫情報

底本：「宮本百合子全集　第十八巻」新日本出版社
1981（昭和56）年5月30日初版発行
1986（昭和61）年3月20日第2版第1刷発行
初出：同上
入力：柴田卓治
校正：磐余彦
2004年2月15日作成
青空文庫作成ファイル：
このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫（http://www.aozora.gr.jp/）で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

無題（十）

宮本百合子

2026年10月1日　第二版

奥　付

発行　　青空文庫

URL　　http://www.aozora.gr.jp/
E-Mail　　info@aozora.gr.jp

作成　　青空ヘルパー　　赤鬼@BFSU
URL　　https://aohelp.club/
BiliBili　　https://space.bilibili.com/10060483

Special Thanks
　青空文庫　威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー http://aohelp.club/
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
http://tokimi.sylphid.jp/